

◆訪問介護ナイス・ケア◆通所介護ナイス・デイ
◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介
つしま紹介所◆暮らしサポート サポート・ワン
◆学童・託児ナイス・キッズ◆鍼灸てのひら治療院
◆喫茶てのひら◆酸素BOX◆コース教室



vol. 296通信
R7年4月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
愛知県津島市愛宕町四丁目 113 496-0036
代表TEL：(0567) 26-3921
FAX：(0567) 26-3922



ホームページ URL <http://www.s-o-s.co.jp>

問合わせ・見学 大歓迎！！
《利用状況案内板 (☆募集中★満員)》

☆ナイス・ケア／訪問介護・居宅介護
☆ナイス・デイ／通所介護
・定員19名／日
★愛宕の家／住宅型有料老人ホーム
・定員17名：現在入居者16人
☆つしま紹介所／有料職業紹介
☆サポート・ワン／暮らしサポート
※自費負担の在宅サービスです



《5月行事予定》
上旬、藤花見
3日 喫茶 or 買物支援
5日・25日 手打ちうどん作り
8日 買物 or 喫茶支援
10日 外食 DAY
13日 喫茶 or 買物支援
13日～15日 レク強化週間
14日 書道の日
15日 お抹茶を楽しむ
18日 喫茶 or 買物支援
20日 避難訓練
24日 誕生日会
25日 お抹茶を楽しむ
28日 喫茶 or 買物支援
29日 書道の日
30日 感染訓練、お抹茶を楽しむ

※喫茶外出や外食 DAY など、社会参加活動は場所や状況を踏まえて実施しています。

《営業お知らせ》

喫茶・軽食てのひら
営業日：月・火・木・金・土・日
定休日：水
時間：9:00～14:00(ラストオーダー 13:30)
◆モーニングは 12:00 迄
高気圧 ROOM 酸素 BOX
営業日：月・火・木・金・土・日 (AM)
定休日：水
時間：9:00～17:00/完全予約制
鍼灸てのひら治療院
営業日：月・金・土(第1・3)/完全予約制
てのひらコース教室
第1・3木曜日：14:30～16:00
♪参加者募集中♪
☆☆再開検討中☆☆
・打太鼓(和太鼓)
・ナイス・キッズ(学童・託児)
～詳細はお問い合わせ下さい～

フランター菜園



デイサービスのテラスの一角で種まきからはじめた法蓮草。



食べ頃になったので、おやつの時にみんなで頂きました。

梅の花見

介護スタッフ、登録家政婦、看護師大募集♪



春になりました。
まずは稲沢の梅は毎年恒例の『稲沢植木センター』へ出かけました。この日は10日。外食 DAY でしたので、帰りにみんなでご飯を食べて帰ってきました。



桜の花見

そして、次はいよいよ桜。
今年はずっと足を伸ばして蟹江町にある公園へ出かけました。車中の会話も弾み、満開の桜を眺めながらのお弁当。身体も程よく疲れ、みんな一人前をペロリ♪



家族懇談会/愛宕の家

先日、家族懇談会が開かれました。その中でご質問があったのは、面会についてでした。
面会時間の制限や予約制にさせてもらっているのは、愛宕の家が生活の場であるからです。愛宕の家で暮らしている入居者さんにそれぞれの家族がいるのは勿論で、可能な限りご家族と過ごす時間も作ってほしいと願っています。それと同様に、愛宕の家に住む大きな家族があります。その空間もまた、私達にとって大切なのです。だから、面会時間や人数の制限に協力をしてもらい、今の面会の形になっています。
いつも、ご協力ありがとうございます。(M・T)

～お知らせ～

ICTを活用した連絡ツールの活用が増えたため、電話番号や受付時間の見直しを行います。
【5月1日～】

【現在(～4月30日迄)】

○サポート・ワン・サービス(代表 TEL) 0567-26-3921(24時間365日受付)
○ナイス 0567-26-3699(月～日：9:00-17:00)

★サポート・ワン・サービス TEL(0567)26-3921
受付：月～金 / 9時～17時

注)業務により対応困難な時間帯や時間外、また、夏季及び年末年始休業期間中は留守番電話に切り替わります。必要に応じて公式LINEやメール、または契約時にお伝えしている携帯番号等へご連絡ください。
注)FAXは今まで通り(0567)26-3922

“報連相”を積極的に・・・/ナイス・デイ

デイサービスをご利用されている方は、他の介護保険のサービスを利用されている方も多くみえます。利用者さんやそのご家族が在宅で過ごすために必要なサービスは、ケアマネジャーを中核に、訪問介護や通所介護・訪問看護・福祉用具・薬局・訪問診療等、個々に応じて必要とされる多職種の連携により成り立っています。

デイサービスの強みは、1日を通した関わりができるということです。食事や入浴・排泄の援助介助はもちろん、姿勢や会話、表情や歩く様子などから全体的な様子を知ることができます。それを生活相談員や介護職、機能訓練指導員、看護師などの多角的視点で見ることができるのです。デイサービス内での多職種で多角的な視点を統合させ、ケアマネジャーや他事業所、必要時には訪問診療医へ働きかけます。情報の共有は、電話、FAX、電子連絡帳、公式LINE、メールや連携アプリと近年多様な方法に変化しています。

多職種が関わり、連携方法も増えたことで情報共有はバッチリ！！
けれど・・・さてさて、協働はできているのだろうか？在宅生活をサポートするために、他事業所同士・私達専門職が、それぞれの能力を発揮し、協働するために情報を発信し共有することって何を意味するのだろうか。共有だけに終わってないだろうか・・・協働するためには、情報を共有していることに満足せず、疑問を持ち・何かに気付き・問題解決に繋がりたい。他事業所とも勿論だけれど、まずはナイス・デイ内での多職種協働を更に強められたらいいな。安心して過ごせるデイサービスであるために。(Y・O)

SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。

4月送付部数 54部

《編集後記》春になり、お出かけシーズン。外出する事で、刺激を受け、楽しいと思うと、脳のパフォーマンスがアップするそうです。楽しみつつ機能訓練もできちゃう。良いことだらけですね。(Y・O)